

## 2021 年度実施概要

学校名

新居浜市立泉川中学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 「つながり」について	1年	総合
2. 「レジ袋有料化」の義務化開始から考える	2年	学活
3. 環境美化活動	3年	総合

取り組みの概要

**1 活動のねらい**

本校は地域との結び付きが大変強く、以前より様々な形で地域の方々と共に学習活動を展開し、「地域とともにある学校づくり」の推進に取り組んでいる。これまで地域とともに協働して行ってきた、校区にある国道バイパスの花壇の世話、地域のごみ拾い等の環境整備や資源回収などをE S Dの観点から見つめ直し、海や地域の環境を守り、次世代へ伝承していこうとする意欲と実践力を育むことが本活動のねらいである。

**2 実施内容****(1) 環境美化活動****(ア) 小グループに分かれての環境美化活動**

各自が考えた実践したいことを元に、5つの活動に絞った。(①国道バイパスの草取り、②国道バイパスのごみ拾い、③国道バイパス花壇の草の除去、④神社の清掃、⑤リサイクル用品とポスター製作) 各グループに地域の方も加わり2日間活動を行った。

**(イ) あいロード美化活動**

有志による「大好き泉川の日」で行った「苗植え」から育った花を国道バイパス郷・桧の端線に植える作業を地域の方と共に行った。

**(ウ) ゴミ問題について考える学年集会**

講師の先生を招き、1、2年生でゴミ問題について考える学年集会を行った。生徒たちは、ポイ捨てされたゴミなど、処理されないゴミは川や海に流され、大きな環境問題を引き起こすことを学んだ。そして、そのような環境問題を引き起こさないためにも、一人一人のごみの分別が大切であること、持続可能な地球環境のためには、環境に配慮した持続した活動が重要であることを学んだ。



#### 4 成果と課題

##### (1) 成果

- ・ 生活や地域の課題に目を向け、自らの問題として受け止めて解決に向けて何ができるかを考えることができた。
- ・ ESDの観点から取組を見直すことで、これまで行ってきた環境美化活動が、海や山の環境や社会とのつながりの上で重要なことであることを再確認することができた。

##### (2) 課題

- ・ 海洋教育と生徒が興味・関心のある学習活動をつなげ、魅力ある学習活動を展開することで、生徒の主体性を育て、活動の充実を図っていききたい。
- ・ 取り組む活動が持続可能な開発となるよう見直しを繰り返し、継続したものとなるようにしていきたい。
- ・ SDGsの17項目の関連を意識させ、いろいろな課題とのつながり、人とのつながり、社会とのつながりを考えられる生徒の育成を目指したい。